

授業科目 社会学

【担当教員名】 寺田 貴美代	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択（理・作・言）、必修（社）
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

日常生活における話題を主に取り上げ、社会学的な発想の雰囲気に触れることを目標としています。
特に、社会福祉や医療分野と関連する領域を中心に、私たちが毎日何げなく生活している「社会」について改めて考察することにより、普段、見逃しがちな社会に関する理解を深めます。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 社会学的な考え方を理解すること
2. 社会福祉や医療分野を中心に現代社会におけるさまざまな問題に触れ、今後の学習の基礎を身に付けること
3. 社会問題に対して自分なりの意見を持ち、それを説明できるようになること

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション	1	講義
2	個人と社会（1）：社会の中の自分	1	講義
3	個人と社会（2）：社会との関係	1	講義
4	家族と社会（1）：子ども	1, 2	講義
5	家族と社会（2）：成人	1, 2, 3	講義
6	家族と社会（3）：夫婦	1, 2, 3	講義
7	家族と社会（4）：高齢者	1, 2, 3	講義
8	さまざまな集団と社会（1）：学校	1, 2, 3	講義
9	さまざまな集団と社会（2）：職場	1, 2, 3	講義
10	さまざまな集団と社会（3）：地域社会	1, 2, 3	講義
11	さまざまな集団と社会（4）：国家	1, 2, 3	講義
12	社会の多様性を考える（1）：外国人と社会	1, 2, 3	講義
13	社会の多様性を考える（2）：マイノリティと社会	1, 2, 3	講義
14	総括	1, 3	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特に指定しません（毎回、プリントを配布します）。			
参考書	適宜、授業中に紹介します。			
その他の資料	毎回配布するプリントに、必要な資料を掲載します。			

【評価方法】

- ①期末試験の成績を基本とし、②出席数、③授業中のリアクションペーパー（作業や感想など）の内容を総合して評価します。

【履修上の留意点】